

寄贈図書リスト

①宇宙の大規模構造, P.J.E., ビーブルス 著, 竹内努 訳, A5判, 484 ページ, 7,000円+税, 日本評論社

②天文対話 (上・下), ガリレオ・ガリレイ 著, 田中一郎 訳, 文庫版, 上巻 594 ページ・下巻 388 ページ, 上巻 1,560円+税・下巻 1,160円+税, 岩波書店

月報だより

月報だよりの原稿は毎月20日に締切り、翌月に発行の「天文月報」に掲載いたします。ご投稿いただいた記事は、翌月初旬に一度校正をお願いいたします。

記事の投稿は、e-mailで toukou@geppou.asj.or.jp 宛にお送りください。折り返し、受領の連絡をいたします。

人事公募

京都大学理学研究科 物理学・ 宇宙物理学専攻 (物理学第二分野) 准教授

1. 公募人員: 准教授・1名
2. 勤務場所: 京都大学大学院理学研究科物理・宇宙物理学系物理学・宇宙物理学専攻物理学第二分野天体核研究室
3. 勤務内容: 天体物理学に関する理論的研究及び教育を行う。
- 4.5.(1) 着任時期: 採用決定後できるだけ早い時期
(2) 任期: 任期なし試用期間6か月
6. 資格等:

博士号取得者 (着任時まで取得見込みの方),
もしくはそれと同等の研究業績を有すること

7. 提出書類:
 - 履歴書 (着任可能時期を明記)
 - 研究業績の概要
 - 着任後の研究計画 (教育に対する抱負も含む)
 - 業績リスト (論文は査読論文とそれ以外の集録等を分けること)
 - 主要論文5編以内
 - 本人について意見を伺える方2名の氏名及び連絡先

8. 公募締切: 令和8年12月14日(月) 23:59 (JST) 必着

9. 提出先, 問い合わせ先

- (1) 書類送付先

下記要領で, 電子メールにてPDFファイル
(合計20 MB以下) を送付してください。

送付先メールアドレス: apply_at_scphys.kyoto-u.ac.jp

(「_at_」を「@」に置き換えてください)

件名 (Subject): 「天体核研究室准教授」

宛先: 京都大学大学院理学研究科物理・宇宙物理学系 学系長 中家剛

※送信後, ファイル受領メールを必ず確認してください。

- (2) 問い合わせ先京都大学大学院理学研究科物理学・宇宙物理学専攻 教授 田中貴浩
tanaka.takahiro.2c_at_kyoto-u.ac.jp
(「_at_」を「@」に変えてください)

10. 選考方法:

書類選考 (必要と判断した場合, セミナーをお願いする場合があります。)

名古屋大学大学院理学研究科 助教

1. 募集人員: 助教1名
2. (1) 所属部門・所属講座: 名古屋大学大学院理学研究科物理学専攻物理学第二講座 (理論宇宙物理学研究室Ta研)
(2) 勤務地: 愛知県名古屋市千種区
3. 専門分野: 宇宙物理学・天文学
4. 職務内容・担当科目: 宇宙物理学・天文学の理論的研究, 学生の指導と教育, 大学運営に現教員と協力して取り組む
5. (1) 着任時期: 2027年4月1日以降のできるだけ早い時期
(2) 任期: 常勤 (テニュアトラック5年)
6. 応募資格: 博士の学位を有している者
7. 提出書類:
 - (A) 履歴書
 - (B) これまでの研究内容の概要
 - (C) 業績リスト (原著論文の査読有無, 研究会収録, 国際会議招待講演等を分けて記入す

ること)

- (D) 主要論文pdfファイル (3編以内)
- (E) 着任後の研究計画と教育に対する抱負
- (F) 本人について意見を述べられる方2名の氏名と連絡先

上記応募書類の (D) 以外を一つのpdfファイルにして、書類 (D) は個別ファイルとして、電子メールに添付してください。メールの件名は「Ta研人事応募: 応募者氏名」としてください。

8. 応募締切: 2026年10月31日
9. (1) 提出先: 名古屋大学大学院理学研究科 物理教室主任 紺谷浩
application-ta@phys.nagoya-u.ac.jp
(2) 問合せ先: 名古屋大学大学院理学研究科 Ta研 犬塚修一郎
inutsuka@nagoya-u.jp
10. 応募上の注意: メール送信後3日以内に受領確認の返信がない場合は問い合わせして下さい。
11. その他 (待遇など): 詳細は以下をご覧ください。
https://www.nagoya-u.ac.jp/employment/upload_images/20260915_sci.pdf

京都大学大学院理学研究科

物理学・宇宙物理学専攻 物理学第二分野 助教 (任期あり・女性限定)

1. 募集人員: 助教1名 (任期あり・女性限定)
2. 勤務場所: 京都大学大学院理学研究科 物理学・宇宙物理学専攻 物理学第二分野 および 物理学先端教育研究センター
3. 勤務内容: 物理学・宇宙物理学専攻 物理学第二分野における研究および教育を推進するとともに、物理学先端教育研究センターの運営に関わっていただく
4. (1) 着任時期: 採用決定後できるだけ早い時期
(2) 任期: 7年 (再任なし)
5. 応募資格: 博士号取得後7年以内、もしくは着任時までに取得見込みの方
6. 提出書類:
 - 履歴書 (着任可能時期を明記)
 - 研究業績の概要
 - 着任後の研究計画 (教育に対する抱負も含む)
 - 物理学先端教育研究センターの運営に対する抱負
 - 業績リスト
 - 主要論文5編以内
 - 本人について意見を伺える方2名の氏名及び連

絡先

○受け入れを希望する研究室、あるいは受け入れ教員の氏名

7. 応募締切: 令和8年11月16日(月) 23:59 (JST) 必着
8. (1) 提出先: 下記要領で、電子メールにてPDFファイル (合計20 MB以下) を送付してください。送付先メールアドレス: apply-center2_at_scphys.kyoto-u.ac.jp (「_at_」を「@」に置き換えてください) 件名 (Subject): 「センター任期付助教」宛先: 京都大学大学院理学研究科 物理・宇宙物理学系 学系長 中家 剛 ※送信後、ファイル受領メールを必ず確認してください。併せて、下記フォームより必要事項を送信してください。 <https://forms.gle/mWCzvhrS7DkwPbRr7>
(2) 問合せ先: 京都大学大学院理学研究科 物理・宇宙物理学専攻 成木 恵 m.naruki_at_scphys.kyoto-u.ac.jp (「_at_」を「@」に置き換えてください)
9. 選考方法: 書類選考 (必要と判断した場合、セミナーをお願いすることがあります)

東京大学宇宙線研究所特任研究員 研究所研究員・ICRR フェロー

1. 職種及び公募人員: 研究所研究員・若干名 (うち2名以内をICRRフェローとして雇用予定)
2. 研究分野 (業務内容): 宇宙線研究所で行われている広い意味の宇宙線の実験的、観測的あるいは理論的研究を本研究所教員とともに遂行して下さる方を広く募集します。
※変更の範囲: 配置換、兼務及び出向を命じることがあります。
3. 勤務地: 宇宙線研究所 (千葉県柏市柏の葉又は岐阜県飛騨市神岡町)
※変更の範囲: 原則同一部局内
4. 応募資格: 雇用の時点で博士号を取得しているか、確実に取得できる見込みの者。
性別・国籍・研究経歴によらず、広く関連する研究分野から活発な応募を期待します。
5. 着任時期: 令和9年4月1日から10月1日までのなるべく早い日
6. 待遇: 「東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程」に規定する特任研究員とします。保険は、文部科学省共済組合、雇用保険に加入、手当は通勤手当を支給します。

給与は、「東京大学年俸制給与の適用に関する規則」に規定する基本年俸俸給表2号俸（月額300,000円）です。

業績・成果手当として研究所研究員は月額40,000円を、ICRRフェローは月額70,000円（合計基本月額は、研究所研究員は340,000円とし、ICRRフェローは370,000円）を支給予定です。

ICRRフェローは初年度40万円、次年度以降30万円の研究費補助を予定しています。

7. 任期:

研究所研究員: 採用日から2年間。

ICRRフェロー: 採用日から3年間。

任期満了後の再応募は可能ですが、東京大学宇宙線研究所特任研究員（研究所研究員・ICRRフェロー）としての通算雇用期間は6年を超えることができません。

8. 就業日・就業時間: 専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分勤務したものとみなされます。

9. 休日: 土・日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）

10. 選考: 選考委員会による書類選考（第一次審査）を行い、最終選考は、面接（オンライン）により。特に優秀な方をICRRフェローとして採用予定です。

（面接予定日: 令和9年1月8日（金）。面接を受けていただく方には詳細を連絡します）

11. 応募書類: 以下（1）から（5）までの書類をEメールに添付で提出してください。（6）の意見書は、作成者から直接Eメールに添付で応募締切日までに提出してください。

応募書類・意見書の電子ファイル形式はpdfとします。（応募書類の提出に対しては、受信した旨の返信をいたしますので、必ず当方からの返信の有無を確認してください。）

（1）履歴書（市販の様式相当、博士号の有無・取得見込み、電子メールアドレスを必ず記入してください）

（2）研究歴（A4判で2ページ以内）

（3）着任後の研究計画（A4判で2ページ以内）

（4）業績リスト（論文リスト、国内外での学会等での本人による口頭研究発表リスト等）及び主要論文別刷り各1部（3編以内）提出する論文については論文リストに印を付け、一目でわかるようにしてください。

（5）希望する研究分野及び受入担当教員

（受入担当教員名がわからない場合などは無くても可）

（6）本人に関する意見書2通

12. 応募締切: 令和8年12月2日（水）正午必着

13. その他:

（1）「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の応募を歓迎します。

（2）外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があることから、このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。

（3）試用期間あり（14日間）

（4）受動喫煙防止措置の状況: 敷地内禁煙（屋外に喫煙場所有り）

（5）産前・産後休暇及び育児休業による中断期間分を雇用延長することがあります。（プロジェクトの状況等による。詳細は応相談）

14. 問い合わせ先及び送付先:

東京大学宇宙線研究所 総務係

電話 04-7136-3109

Eメール application_at_icrr.u-tokyo.ac.jp

メールを送信する際は_at_を@に直してください。（応募書類、意見書共このアドレスにお送りください。またメールを送信する際は_at_を@に直してください。）

件名に公募番号の「ICRR2026-06」を明記してください。

15. 募集者名称: 国立大学法人東京大学

東京大学宇宙線研究所特任研究員 プロジェクト研究員

1. 職種及び公募人員: 特任研究員（プロジェクト研究員）若干名

2. 業務内容: 本研究所では、大型低温重力波望遠鏡KAGRAを岐阜県飛騨市に建設し、装置の性能の向上とLIGO-Virgoとの国際共同重力波観測を交互に行っています。このKAGRAの観測性能の向上と安定的な観測運転、または重力波のデータ解析に従事し、科学的成果の創出に貢献できる方を求めます。

※変更の範囲: 業務上の必要により配置又は業務を変更することがある。

3. 就業場所: 東京大学宇宙線研究所（実験系は重力波観測研究施設・岐阜県飛騨市神岡町東茂住

238, 重力波のデータ解析系は東京大学柏キャンパス・千葉県柏市柏の葉5-1-5)

※変更の範囲: 原則同一部局内

4. 応募資格: 雇用の時点で博士号を取得しているか、確実に取得できる見込みのある者。重力波望遠鏡の開発研究や重力波データ解析の経験は問いません。広く関連する研究分野からの活発な応募を期待します。
5. 着任時期: 2027年4月1日以降なるべく早い時期
6. 待遇: 「東京大学特定有機雇用教職員の就業に関する規程」に規定する特任研究員とします。「東京大学年俸制給与の適用に関する規則」に規定する基本年俸俸給表2号 俸 (月額300,000円)、及び業績・成果手当として月額62,000円を支給予定です (合計基本月額362,000円支給予定)。保険は文部科学省共済組合に加入し、手当は通勤手当を支給します。
7. 任期: 雇用は年度ごとに更新し、任期は3年とします。
任期満了時に新たな人事公募があった場合の再応募は可能ですが、東京大学宇宙線研究所特任研究員としての通算雇用期間は6年を超えることはできません。(ただしプロジェクトを異にする場合を除きます)
8. 就業日・就業時間: 専門業務型裁量労働制により、1日あたり7時間45分・週5日勤務したものとみなされます。
9. 休日: 土・日、祝日、年末年始 (12月29日～1月3日)
10. 選考: 選考委員会による書類選考 (第一次審査) を行い、最終選考は、面接によります。(面接を受けていただく方には詳細を連絡します。)
11. 応募書類: 件名を「【ICRR2026-07】特任研究員の応募」として、以下 (1) から (6) までの書類を、Eメールに添付 (PDF ファイル) で提出してください。(6) の推薦書又は意見書は、作成者からEメールに添付で応募締切日までに提出してください。Eメールによる提出に対しては、受信した旨の返信をいたしますので必ず当方からの返信の有無を確認してください。
- (1) 履歴書 (市販の様式相当、博士号の有無、電子メールアドレスを必ず記入のこと)
- (2) 研究歴 (A4判で2ページ以内)
- (3) 業績リスト (論文リスト、研究発表リスト等) 及び主要論文 (3編以内)。提出する論

文については論文リストに印を付け、一目でわかるようにすること。

- (4) 着任可能時期
- (5) 着任後の研究計画 (A4判で2ページ以内)
- (6) 本人に関する推薦書又は意見書2通
12. 応募締切: 2026年12月7日(月) 正午必着
13. その他:
 - (1) 「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の応募を歓迎します。
 - (2) 外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があることから、このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。
 - (3) 試用期間あり (14日間)
 - (4) 受動喫煙防止措置の状況: 敷地内禁煙 (屋外に喫煙場所あり)
 - (5) 産前・産後休暇及び育児休業による中断期間分の雇用期間を延長することがある。(プロジェクトの状況等による。詳細は応相談)
14. 送付先: Eメール application_at_icrr.u-tokyo.ac.jp
メールを送信する際は_at_を@に直してください。
メールの件名に公募番号の「ICRR2026-07」を明記してください。
15. 問い合わせ先: 重力波観測研究施設長 三代木 伸二
電話 0578-85-2343
Eメール miyoki_at_icrr.u-tokyo.ac.jp
メールを送信する際は_at_を@に直してください。
16. 募集者名称 国立大学法人東京大学

編集委員より

2027 年表紙デザイン決定

応募作品の中から編集委員会による厳正な選考の結果、仲田莉子さんの作品に決定いたしました。新しい表紙をお楽しみに!

訂 正

天文月報第119巻(2026年)第9号の月報だよりに掲載の「2026年度(第31回)欧文研究報告論文賞推薦要領」におきまして、対象論文の該当期間(開始時期)に誤りがございました。

正しくは、「原則として2021年12月から本賞締め切りまでに...」となります。

お詫びして訂正いたします。

天文月報 119巻12月号 主な掲載予定記事

天球儀：生成AIは英語論文執筆の救世主か悪魔か？【坂野正明】2025年度天文功労賞（長期）：彗星を追い続けて50年【津村光則】

〈シリーズ〉天文学者たちの昭和：田原博人氏ロングインタビュー 第3回：大学院博士時代【高橋慶太郎】

追悼 谷川清隆先生

編集委員：日下部展彦（編集長）、岡本文典、小山翔子、志達めぐみ、鈴木大介、高橋葵、田中壱、谷川衝、鳥海森、中島亜紗美、信川久実子、橋本拓也、福島肇、藤澤幸太郎、宮武広直、宮本祐介、守屋堯

令和8年10月20日 発行人 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

印刷発行 印刷所 〒162-0801 新宿区山吹町332-6 株式会社 国際文献社

定価733円（本体667円） 発行所 〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 公益社団法人 日本天文学会

Tel: 0422-31-1359（事務所）／0422-31-5488（月報） Fax: 0422-31-5487

振込口座：郵便振替口座00160-1-13595 日本天文学会

三菱UFJ銀行 三鷹支店（普）4434400 公益社団法人 日本天文学会

日本天文学会のウェブサイト <https://www.asj.or.jp/> 月報編集 e-mail: toukou@geppou.asj.or.jp

会費には天文月報購読料が含まれます。

©公益社団法人日本天文学会2026年（本誌掲載記事は無断転載を禁じます）